

## 第2京阪道路の環境・安全対策を

【問】門真市域で、第2京阪道路のアクリル遮音壁の照り返し被害の対策が行われている。交野市域でも被害が出ているが、対策はどうなっているのか。

【答】門真市域で、西日本高速道路(株)が、沖小学校付近で700mの対策を試験施工として実施している。本市としても、対策の実施を事業者に要望している。

【問】私部西3丁目(168号線との交差点)や東倉治1丁目などで、騒音被害が出ている。対策としての遮音壁設置はどのようになっているのか。

【答】事業者に要望を行っている。

【問】第2京阪道路開通後、

一般道・副道において90件以上の交通事故が発生し、死者が2名でている。原因を把握し改善していただきたい。交通事故が発生している信号のない交差点に、赤黄の一灯点滅式信号機などを設置していただきたい。

【答】現場を再確認し、関係機関に働きかけた。

【問】沿道整備計画で家屋を買収し、まだ取り壊してきていない家屋が7件残っている。防犯上からも問題がある。来年度には、すべて撤去できるように予算措置をしていただきたい。

【答】財政局に要望したい。

## 障がい者シヨートステイの受け入れ拡充を

障がい者の家族が病気・急用などの際に、障がい者が安心して過ごせるシヨートステイ(短期入所)の充実が求められています。

現在、市内でシヨートステイを実施しているのは、てらサポートセンター、交野自立センター、天の川明星の3施設のみで、利用希望者が多く、必要な時に受け入れてもらえない実態があります。

日本共産党

は、シヨートステイのニーズに対応できるように、受け入れの拡充を求めました。

市は、「緊急時のニーズが高いことは理解しているが、市が運営するのは困難であり、民間事業者の協力を得ながら対応していきたい」と答弁しました。



## 自然エネルギー普及のため太陽光パネル設置に補助を

いま原発依存から、自然エネルギーへの転換が強く求められています。

現在、大阪府下16市町で、太陽光パネルを設置する住宅への補助制度を実施しています。

日本共産党は、交野でも、太陽光パネル設置の補助制度をつくり、自然エネルギーの普及をすすめるよう求めました。

■太陽光発電システム設置に補助している自治体

	1KWあたり	上限
池田市	2.5万円	10万円
和泉市	3万円	12万円
茨木市	3万円	12万円
大阪市	7万円	28万円
貝塚市	5万円	20万円
岸和田市	4万円	16万円
堺市	7万円	28万円
吹田市	5万円	20万円
高槻市	2.5万円	10万円
豊中市	3万円	12万円
東大阪市	3万円	12万円
枚方市	4万円	16万円
河南町	3万円	10.5万円
泉大津市	3万円	12万円
富田林市	6.7万円	20.1万円
熊取町	3万円	12万円

## 撤去された学校遊具 早急な復活を

市教育委員会は8月、国の指針に基づき策定した「遊具の安全に関する基準」に基づく点検を業者に委託しました。

その結果、10小学校で36遊具が使用禁止・撤去されることになりました。



設置されてから

数十年経

過している

ための経年

劣化、新たな基準による規格外などが指摘されました。

市教育委員会は、学習指導要領で体づくりの運動遊具とされている、ジャンケルジム・鉄棒・のぼり棒・うんていの4品目については復元するとしています。しかし、復元予算は、来年度の当初予算に要望するとしており、設置は来年4月以降となる見通しです。

日本共産党は「一刻も早く財政措置を行い、早急に復活すること」を求めました。



■撤去する使用禁止遊具一覧

学校名	遊具名称			
	低鉄棒	高鉄棒	ジャグジム	のぼり棒
交野小学校	のぼり綱	滑り台	ブランコ	
星田小学校	のぼり棒	複合遊具		
郡津小学校	複合遊具	うんてい	滑り台	
岩船小学校	低鉄棒	高鉄棒	複合遊具	滑り台
	うんてい			
倉治小学校	低鉄棒	のぼり棒	うんてい	滑り台
	のぼり綱	ジャグジム	複合遊具	木製平均台
妙見坂小学校	低鉄棒	高鉄棒	シーソー	複合遊具
	ブランコ			
長宝寺小学校	平行棒	複合遊具		
旭小学校	複合遊具			
藤が尾小学校	のぼり綱	複合遊具		
私市小学校	複合遊具			

●複合遊具とは、ジャグジムや滑り台などを連結し、一体化している遊具のことをいう。

## 公園遊具の補充を急いで

公園遊具の安全点検の結果、この5年間で、19基の遊具が撤去されたままになっています。

日本共産党は、必要な遊具の補充を行い、国土交通省の新指針にもとづく遊具の安全点検を改めて実施するよう求めました。

市は、「地元の強い要望があれば、遊具の設置を検討していく」と答弁しました。

